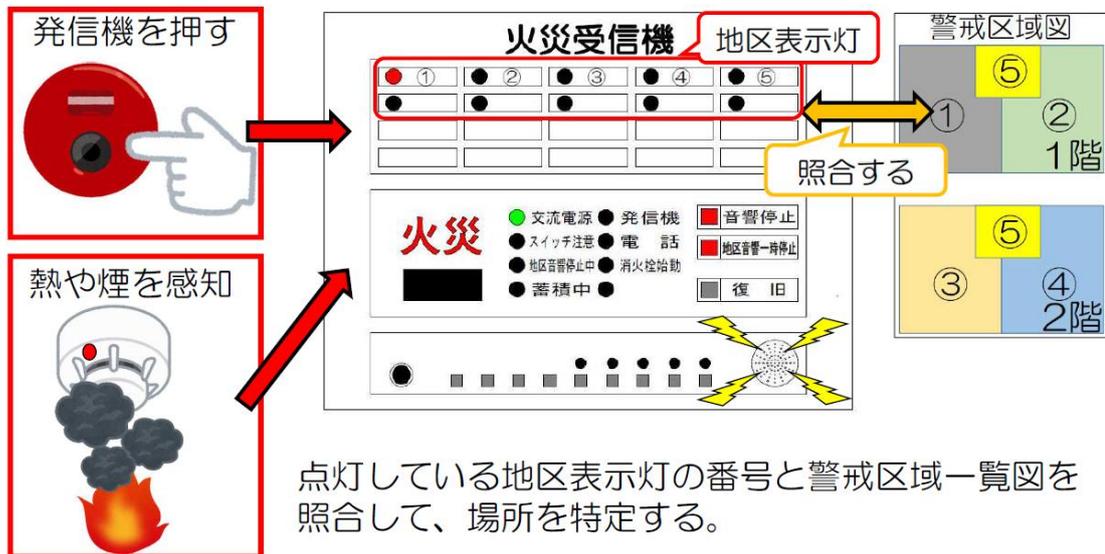


## 【自動火災報知設備】

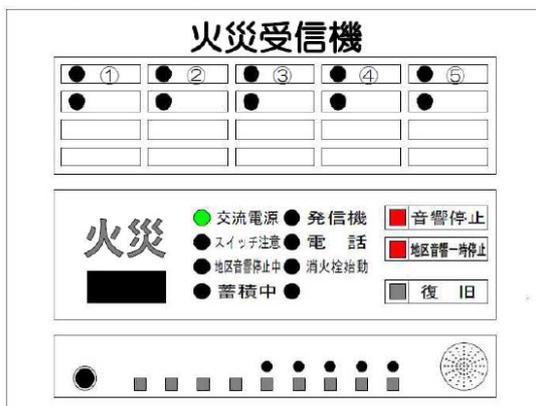
### 1 自動火災報知設備について

自動火災報知設備は、自動で火災の発生を知らせることができる設備です。発信機を押すことで火災を知らせることもできます。

受信機を確認することで、火災の発生場所を特定できます。



※受信機の正常な状態を確認しましょう。



赤く点灯又は点滅している部分がない状態が正常です。

赤く点灯又は点滅している部分がある場合には、建物内にベルが鳴らない、他の設備が正常に起動しない等の可能性があるため対処が必要があります。

### 2 使用方法

#### (1) 警報音が鳴った場合

- ①受信機の地区表示灯を確認し、警戒区域図と照合する。
- ②受信機の音響停止ボタンを押して受信機の音を止める。
- ③消火器、送受話器などを持って現場へ向かう。
- ④火災の場合、通報・連絡、初期消火、避難誘導などを行う。

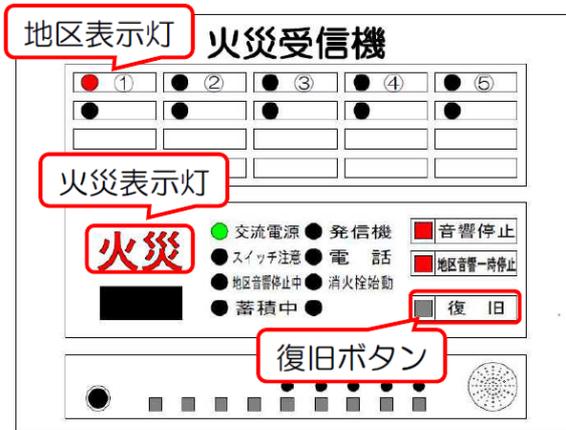
※建物内の警報音は、火災ではなかった場合又は消火が完了した場合など安全の確認ができるまで止めないでください。

(地区音響一時停止ボタンは、安全が確保されるまでは押さないでください。)

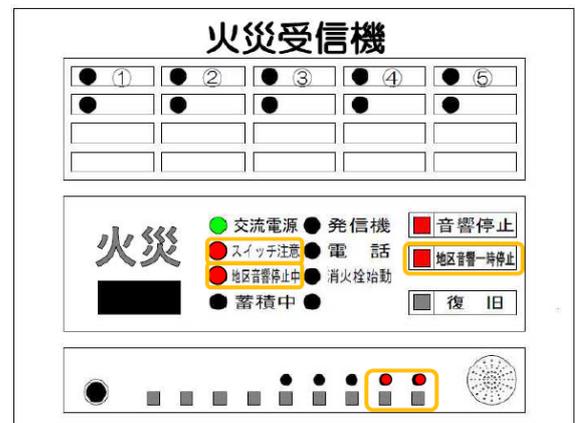
※地区表示灯が2箇所以上点灯した場合は、**火災と断定**して行動してください。

(2) 火災ではなかった場合又は消火が完了した場合【復旧方法】

- ①地区音響一時停止ボタンを押して建物内の警報音を止める。  
 ※一定時間が経過すると再度警報音が鳴ります。(再鳴動機能)  
 ※非常放送のスピーカーの音声を停止する場合は、受信機の非常放送の遮断スイッチを操作後、非常放送設備の非常復旧ボタンを押します。
- ②警戒区域内で作動した感知器又は発信機（点灯時）を特定する。
- ③発信機が押された場合は復旧する。(カバーを開けて復旧スイッチを押す、又は、起動ボタンを引き戻す)  
 【スプリンクラー設備又は泡消火設備のポンプを停止する。】
- ④復旧ボタンを押し通常の状態に戻す。  
 ※屋内消火栓設備のポンプ停止は自動火災報知設備を復旧した後に行います。



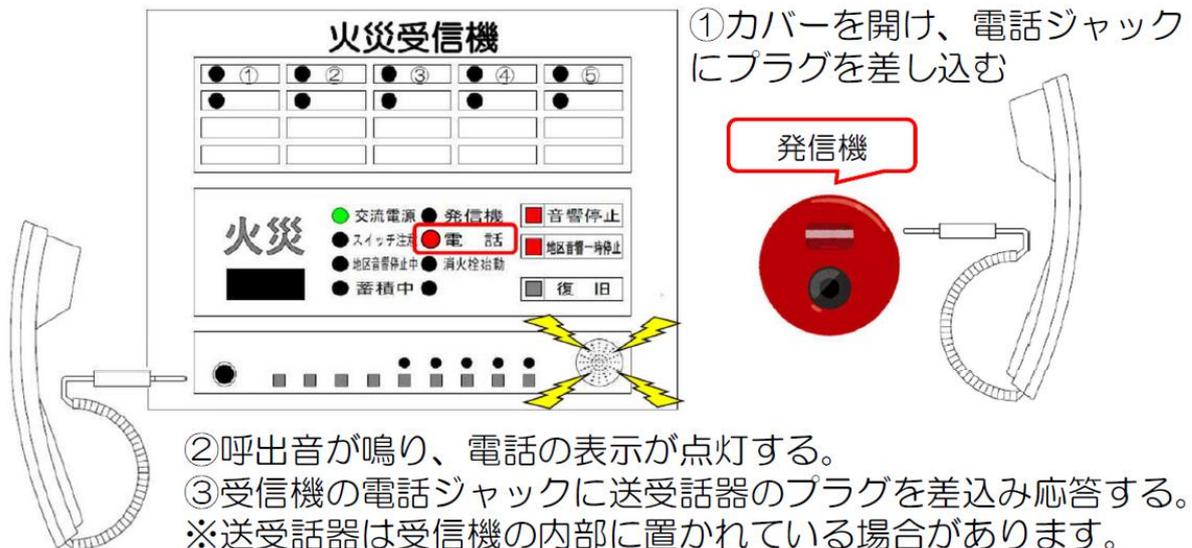
復旧ボタンを押すと、地区表示灯と火災表示灯が消灯する。



スイッチ注意が点滅している場合、それぞれに対応したボタンを押す。

※送受話器の使用方法

- ①発信機のカバーを開け、電話ジャックに送受話器のプラグを差込む。
- ②受信機から呼出音が鳴り、電話の表示が点灯する。
- ③受信機の電話ジャックに送受話器のプラグを差し込むことで通話ができるようになる。



- ②呼出音が鳴り、電話の表示が点灯する。
- ③受信機の電話ジャックに送受話器のプラグを差し込み応答する。  
 ※送受話器は受信機の内部に置かれている場合があります。